

PDF  **たん暖たてやま**

707
平成17年
11月1日号



PHOTO / 開店1周年を迎えた中里の家・中里ワークホームが運営するふれあいショップ平砂浦のみなさん

シリーズ
市民
225

私たちがお迎えしますので、ぜひお立ち寄りください

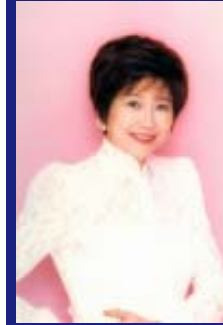
「自転車通勤しています。主にレジを担当しています。毎日の仕事は楽しいです。ソフトクリームを作ることがあります。多くの人がこのお店に来てくれるとうれしいです。ね」松井智仁くん

9月25日に開店1周年を迎えた大神宮のフラワーライン入口交差点にある「ふれあいショップ平砂浦」では、中里ワークホームのみなさんが多くの人の来店をお待ちしています。(本紙10〜11ページに詳しく)



▲ふれあいショップ平砂浦

昭和20年代、ラジオで聴いた あの歌 この歌



ラジオ歌謡大全集

森の水車・リンゴの唄
鐘の鳴る丘・君の名は
夏の思い出・あざみの歌
雪の降る街を など

芹洋子

日時会場 / 11月26日(土) 南総文化ホール大ホール
開演 / 昼の部・午後2時30分、夜の部・午後6時
出演 / 芹洋子、岡本敦郎、すがはらやすのり、普天間かおり
特別参加 / 南総少年少女合唱団WING、コールフリージア、千倉町立千倉中学校吹奏楽部
入場料 / 全自由席4,000円
前売券 / 南総文化ホール、館山観光案内所、カミヤマ、松田屋楽器店、宮沢書店
問合せ / 南総文化ホール(☎22-1811)
企画・製作 / NHKエンタープライズ

細記事を掲載していますので、ごらんください。



小塚大師と 亀ヶ原新御堂の芭蕉句碑

平成12年10月のお茶の博物館で、小塚大師の芭蕉句碑について掲載しました。安永4(一七七五)年の年号があり、安房で一番古い芭蕉句碑と紹介しましたが、その後の調査で、この句碑は和歌山県の高野山に建立されている句碑の模造であることがわかりました。

高野山は弘法大師が開いたお寺として有名ですが、弘法大師を本尊として祀る小塚大師では、明治31(一八九八)年に弘法大師ゆかりの四国八十八か所霊場を裏山に移して、八十八の石碑を巡拝するミニ巡礼コースをつくりました。このときいちばん最後の場所に、芭蕉句碑も写して据えたものののでした。

句は「父母のしきりにこひし雉子の声」とあり、芭蕉が亡

き父母を偲んで高野山に参拝したときの作品です。その時の作品を安永4年になって折風という俳人が句碑として建てたのですが、この人は和歌山県の人でした。

となると、安房でもっとも古い芭蕉句碑はどこのものであるかというところ、那古地区亀ヶ原の新御堂にある句碑ということになります。「人も見ぬ春や鏡のうらの梅」という句で、句中の「鏡の裏」という語と新御堂から見える「鏡が浦」をかけて選ばれたのでしょう。



▲新御堂の芭蕉句碑

江戸時代に全国の芭蕉句碑を紹介するために出版された『諸国翁墳記』という本にも出ている句碑で、芭蕉の百回忌を目前にひかえた寛政2(一七九〇)年頃に建立されたと思われるものです。陰徳塚と名づけられていました。

建てたのは本織(三芳村)の医師関口玄琳で、俳号を鏡湖庵瑞石としました。地方俳諧の経営を熱心に行なった江戸の俳人白兔園宗瑞の門

人で、その指導のもと、安房で自分の俳諧グループ「竹之友連」を率いていました。若い頃には江戸へ出て葛飾北斎と交友し、晩年には本織の自宅に小林一茶が訪問しています。現在確認できる安房地方の俳書では、この人が出版した『竹の友』が最初で、安房俳諧の実力者といえる人です。

この句碑は表面が摩滅して文字が読みにくくなっていました。現在は、句碑の正面をくぼませて穴をあけて新しく句を刻んだ石板が嵌め込まれています。

市立博物館の12月の休館日は5日、12日、19日、26日、29日、30日、31日です。

わたしの税金、何に使われたの？



市民のみなさんの税金が、どのように使われたか、市の財政状況がどうなっているか。この決算の公表は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを知っていただくものです。昨年度の決算の概要と今年度予算の9月補正額をお知らせします。
問合せ／財政課財政係
☎22-3291

①平成16年度決算・歳出総額 162億6,981万円

②平成16年度決算・歳入総額 166億9,421万円

歳入	金額	構成比	歳出	金額	構成比
市税	58億796万円	34.8%	民生費	(25.6)41億6,680万円	
地方交付税	34億289万円	20.4%	公債費	(17.5)28億5,446万円	
市債	20億9,390万円	12.5%	総務費	(11.8)19億2,572万円	
国庫支出金	14億9,542万円	9.0%	衛生費	(11.7)19億1,063万円	
県支出金	5億9,033万円	3.5%	教育費	(11.2)18億1,877万円	
その他	33億371万円	19.8%	土木費	(10.2)16億5,454万円	
			その他	(11.9)19億3,889万円	

注釈：千円単位四捨五入

③性質別歳出の内訳 162億6,981万円

人件費	(24.1)39億1,775万円
扶助・補助費等	(23.2)37億6,786万円
公債費	(17.5)28億5,445万円
物件費	(11.6)18億9,174万円
普通建設事業費	(9.7)15億7,128万円
その他	(13.9)22億6,673万円

④市税の内訳 58億796万円

固定資産税	(46.3)26億8,947万円
市民税	(35.7)20億7,535万円
都市計画税	(9.3)5億3,802万円
市たばこ税	(7.1)4億1,532万円
軽自動車税	(1.5)8,580万円
その他(入湯税など)	(0.1)400万円

(構成比%)
注釈：千円単位四捨五入

▼平成16年度特別会計の決算状況 (単位：万円)

会計名	歳入	前年度対比	歳出	前年度対比
国民健康保険	507,262	0.8%	494,424	▲0.7%
老人保健	542,792	2.1%	540,272	1.7%
介護保険	342,105	9.4%	328,984	7.8%
学童災害共済事業	57	▲31.4%	51	▲30.5%
下水道事業	98,106	0.6%	98,037	0.7%

特別会計
特別の目的をもって、独立採算を建て前に運営されるものを特別会計と称して、一般会計と区分しています。16年度の特別会計は、国民健康保険、老人保健、介護保険、学童災害共済事業、下水道事業の5つです。それぞれの歳入と歳出、前年度対比を次の表で示しています。

医療費助成事業や観光振興事業などを増額、道路新設改良事業を減額

19事業 76万2千円を補正

▼一般会計

平成17年度9月補正で、一般会計の歳入・歳出にそれぞれ76万2千円を追加し、総額156億1千276万2千円となりました。

歳出補正の主な事業は、次のとおりです。

- 心身障害者(児)医療費給付補助費(2千849万9千円)
- 乳幼児医療費給付金(1千171万2千円)
- 介護保険法の改正に対応する介護保険システム導入事業(4千万円)
- 観光振興の円滑な推進を図るため、「館山市観光振興基金」の設置(5千万円)

- 民間団体などが行う観光振興に資する事業に対する補助金(300万円)
- 衆議院の解散に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査(2千627万3千円)
- 踏切道改良事業の事業年度見直しによる減額(▲1億8千389万5千円)

▼特別会計

特別会計では、介護保険特別会計の歳入・歳出にそれぞれ1億7千121万7千円を追加し、総額37億897万3千円としました。また、下水道事業特別会計の歳入・歳出にそれぞれ310万円を追加し、総額8億9千309万5千円としました。

市民の負担と市の支出

1人あたり使われたお金	約318,155円
1人あたり負担した市税	約113,574円
1世帯あたり使われたお金	約753,511円
1世帯あたり負担した市税	約268,987円
人口51,138人 世帯数21,592世帯 (平成17年5月末現在)	

一般会計
15年度と比べ歳入・歳出ともに増加
市の会計は一般会計と特別会計に分かれています。市民生活に直接関係が深い、道路

の補修や学校整備、福祉などの経費が一般会計です。昨年度の一般会計で、どれだけ支払ったか、収入したかを上の①②のグラフで示しています。
平成16年度の一般会計決算額は、歳入で166億9千421万円、歳出で162億6千981万円で、15年度と比べて、歳入で7.2%、歳出で8.0%それぞれ増加しました。
歳出を性質別にみると(グラフ③)、人件費が最も多く、全体の24.1%。次いで社会保障制度として生活困窮者や身体障害者などが生活を維持できるように給付するものなどを含む扶助・補助費等が23.2%、公債費が17.5%などとなっています。
歳入で、全体の34.8%を占

める市税の内訳をみると(グラフ④)、固定資産税が全体の46.3%、次いで市民税が35.7%となっています。
都市計画税と入湯税は目的税と呼ばれ、使いみちが定められています。
16年度の都市計画税収入額(5億3千802万円)は、都市計画事業の船形館山港線整備事業(3千916万円)、館山駅西口地区土地区画整理事業(12万円)、公共下水道整備事業(4億9千716万円)や、過去に行った城山公園などの都市計画事業に係る地方債の償還(2億2千714万円)の一部に充てられ、入湯税の収入(275万円)は消防ポンプ自動車の購費の一部に充てられました。

財政構造の改革を目指して

行財政改革プランを策定

市では、危機的な財政状況に対応し、収入に見合った支出とする財政構造の改革を進めるため、「館山市行財政改革プラン」を策定しました。

「館山市行財政改革プラン」では、「財政構造の改革」など4本の柱を定め、この柱のもとに行財政改革を推進していきます。
問合せ／行財政改革推進課（☎22-3235）

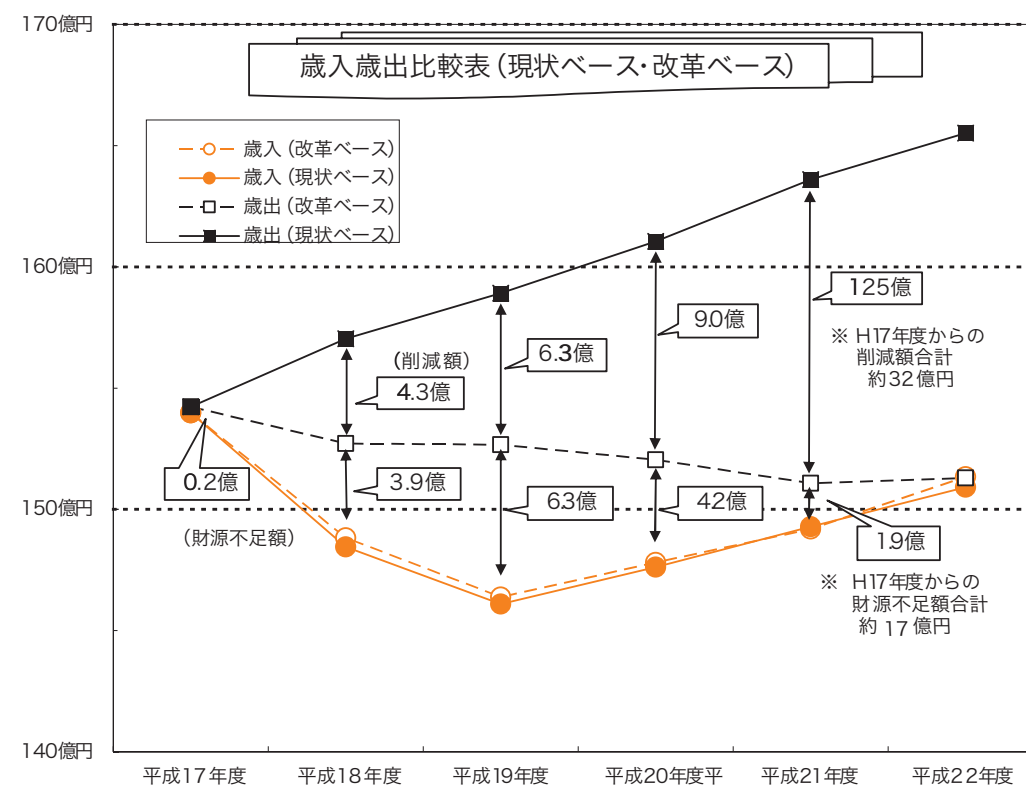
市では、市に必要な行財政改革について、市民代表などにより組織する「館山市行財政改革委員会」に検討をお願いしていました。行財政改革委員会からは、本年8月に中間案の提出を受け、市ではこれを公表して市民から意見を募集しました。

行財政改革委員会において、市に提出された意見を検討し、中間案を修正して取りまとめたものを、市が取り組むべき「館山市の行財政改革」として答申をいただきました。館山市行財政改革プランは、この答申に基づいて策定しており、市民の意見を反映したものとなっています。

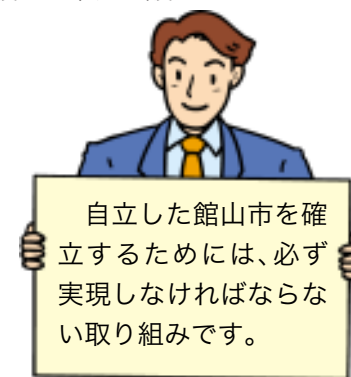
財政推計では、現行のままの市政運営を続けた場合、平成21年度までに累計で約49億円の財源不足額を生じることになります。

行財政改革に取り組みることにより累計で32億円の歳出の削減を進め、それでも不足する約17億円については、借入運用が可能な基金（平成17年度末残高推計 約25.7億円）から借り入れて不足分を補い、平成22年度からは収支（繰越額を除く）のバランスを回復します。

「館山市行財政改革プラン」は、平成17年10月から22年3月までを推進期間として、4本の柱のもとに行財政改革を推進していきます。



- ※ このグラフは単年度における実質的な歳入と歳出の差額を明らかにすることを目的に作成しています。そのため、歳入の額には、前年度からの繰越金は含んでいません。
- ※ 現状ベースとは、行財政改革に取り組みなかった場合に想定される歳入と歳出です。
- ※ 改革ベースとは、行財政改革プランに基づき行財政改革に取り組み、これを達成した場合の歳入と歳出です。



行財政改革の4本の柱

- (1) 財政構造の改革
 - ・ 財政構造改革プログラムを策定し、歳入に見合った歳出構造にします。
 - ・ 税収の確保や受益者負担の適正化などにより歳入の確保を進めます。
 - ・ 事務事業の見直しや効率的な行政運営により、徹底した歳出の削減を進めます。
- (2) 効率的な組織の構築と定員管理及び給与の適正化
 - ・ 簡素で効率的な組織体制を構築します。
 - ・ 職員数の削減や給与の適正化を進めます。
 - ・ 市民の視点に立った政策の展開や問題解決のため、職員の能力開発や意識改革を推進します。
- (3) 市民本位で効率的・効果的な行政運営の展開
 - ・ 市民のニーズに合った事業の展開を進めます。
 - ・ 積極的に民間活力の導入を図ります。
 - ・ ITを活用したさまざまなサービスの提供を進め、市民の利便性を高めます。
- (4) 市民参加と協働による市政の推進
 - ・ 市民と行政が情報を共有できるように、より一層の情報の提供に努めます。
 - ・ 市民との協働を推進するため、市民の意見を取り入れる仕組みづくりを進めます。
 - ・ 市民公益活動の担い手となる人材や団体の育成を促進します。

主な取組の例

- ・ 使用料・手数料の見直し
使用料・手数料について、適正・公平な受益者負担の観点から、料金の見直しを行います。
- ・ 未利用市有地の売却等
利用目的が決まっていない市有地について、一般競争入札等による売却や、貸駐車場などの活用を図ります。
- ・ 人件費の削減
職員数の削減(平成22年4月までに職員数を71人削減)や給与等の見直しにより、人件費の削減を進めます。
- ・ 扶助費の抑制
扶助費のうち、市で単独に実施している事業の見直しを進めます。
- ・ 補助金の見直し
平成18年度の補助金について、上限を設定するほか、分類別基準を明確にし、補助金の見直しを進めます。
- ・ 効率的な組織の構築
複雑かつ高度化する市民のニーズに的確に対応した政策推進が可能で、かつ簡素で効率的な組織体制の整備を進めます。

「館山市行財政改革プラン」は、市役所(行財政改革推進課)、図書館、コミュニティセンター、菜の花ホールで配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。また、各地区公民館に閲覧用の資料を用意しています。行財政改革に対する皆様からのご意見・ご感想をぜひお寄せください。

ご意見・お問合せは、行財政改革推進課まで

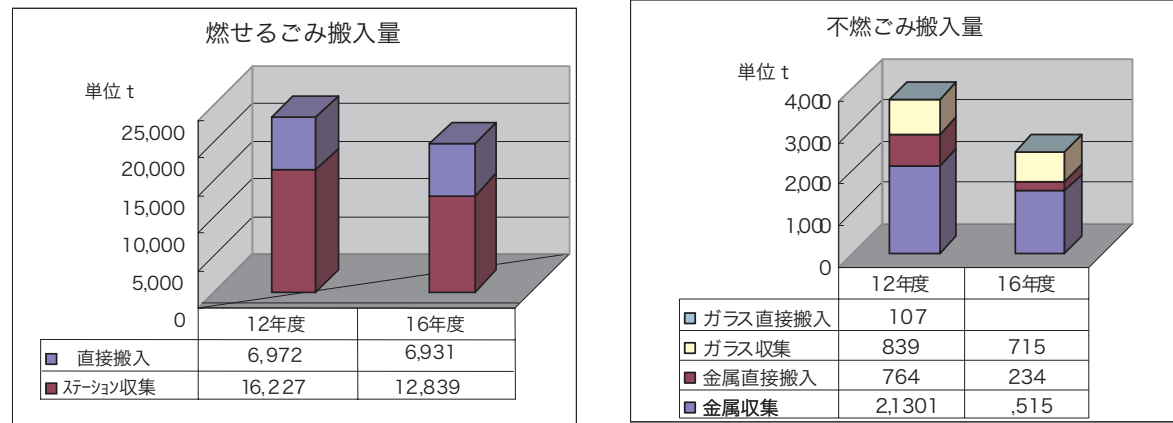
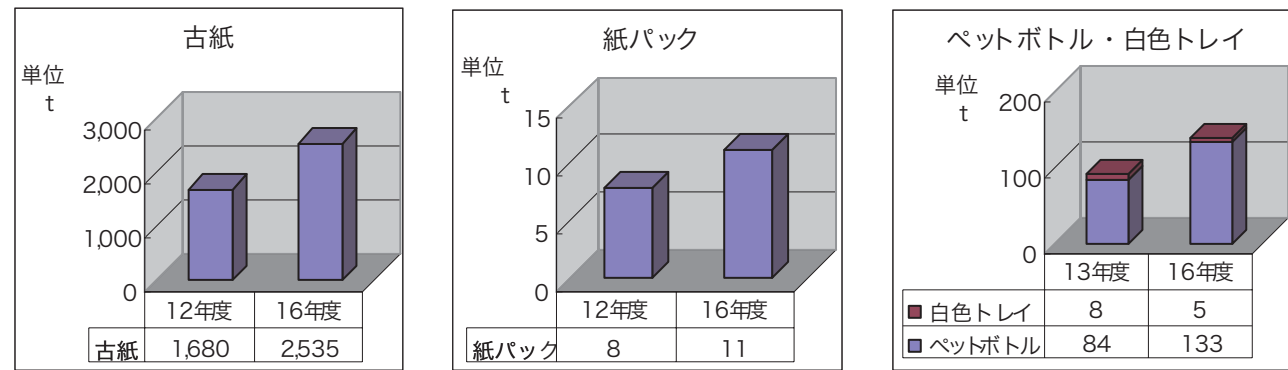
☎22-3235

Eメールアドレス:gyoukaku@city.tateyama.chiba.jp



▲行財政改革委員会

各資源ごみの再資源化の状況



平成16年度再資源化量は平成12年度に比べて、古紙類は50%、飲料用紙パックは40%それぞれ増えています。(ペットボトル・白色トレイは分別収集が始まった13年度との比較)
 金属類・ガラス類の再資源化量は減少しています。
 飲料用紙パック、古紙類、食品用白色トレイ、ペットボトルは資源ごみです。これからも燃せるごみに混ぜて出さないで、それぞれの資源ごみの収集日に出して下さい。



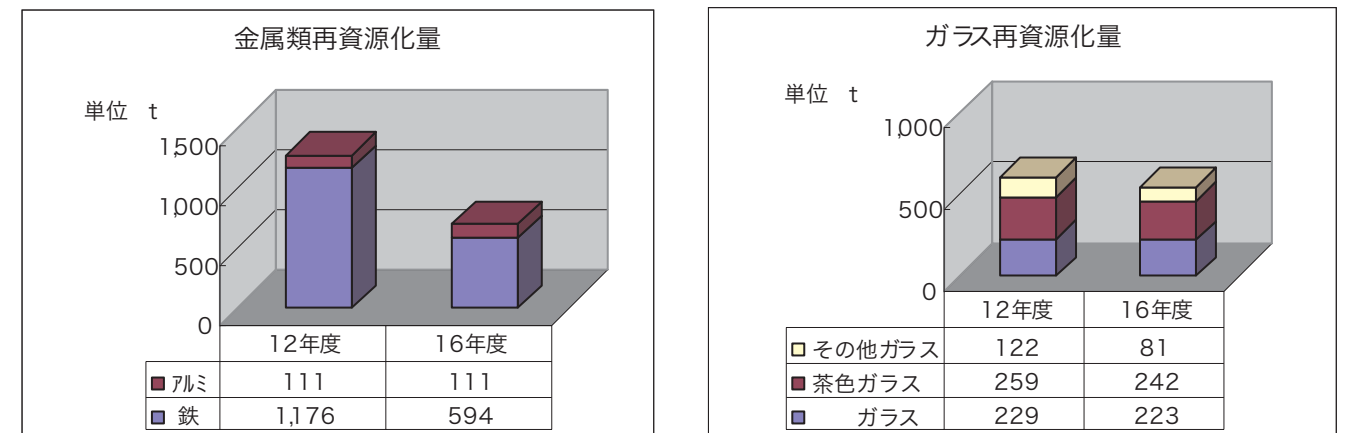
ごみのないまちを目指して ごみの減量化

ごみの量は指定袋導入により減少傾向

市では平成14年7月から、燃せるごみの指定袋制を導入しています。導入前の平成12年度(ペットボトル・白色トレイは13年度)と、導入後の平成16年度までのごみの搬入量などをお知らせします。燃せるごみについては、ごみステーションへの搬出量は、減少傾向にあります。不燃ごみについても、家電4品目(エアコン、洗濯機、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫)とパソコンのリサイクル法ができたことにより、収集量、搬入量ともに減少しています。

問合せ/環境保全課(☎22-3354)

燃せるごみの指定袋導入前と平成16年度のごみの量を比較



燃せるごみについては指定袋を導入してから、清掃センターへの搬入量合計で約15%、ごみステーションに出された量だけだと約21%減少しています。
 不燃ごみについては飲料容器がビンや缶からペットボトルに移っていることや、家電4品目(エアコン、洗濯機、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫)とパソコンを収集しなくなったために、約34%減っています。

ごみ処理経費歳入の内訳 (単位千円)

ごみの種類別の処理費 (単位千円)

ごみの処理にかかる財源は

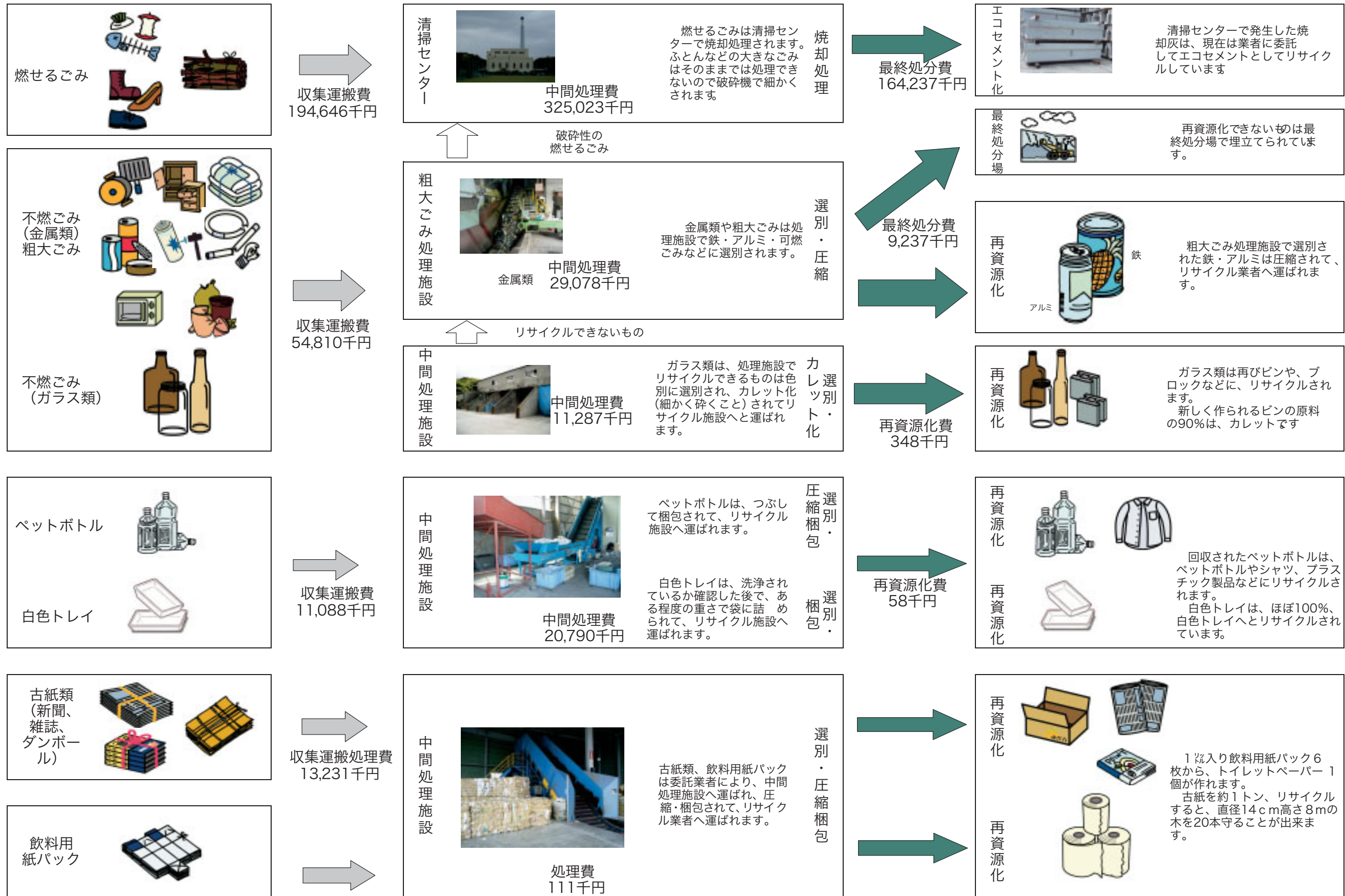
ごみ処理にかかる財源として指定袋の手数料が約7千万円、自己搬入手数料が約4千万円、市債やその他の歳入で約7百万円、それ以外の約7億2千万円が一般財源(税金)から支出されています。

収集・中間処理・最終処分別に見る処理費 (単位千円)

ごみ処理にかかった経費

平成16年度のごみ処理経費は約8億3千万円でした。内訳は燃せるごみの処理に約6億8千万円、不燃ごみの処理に約1億円、資源ごみの処理に約5千万円かかりました。また、収集運搬にかかった経費は約2億7千万円、選別や中間処理などにかかった経費は3億9千万円、埋立などの最終処分にかかった経費は1億7千万円でした。

ごみ・リサイクルの流れ



中里の家・中里ワークホームが運営

9月25日、フラワーライン入口のふれあいショップ平砂浦が開店1年を迎え、先月1日には記念式典を開催、感謝祭として南総みよし烈華隊のよさこいソーランの演舞が披露され、新米の特売などに多くの人が集まりました。

ふれあいショップ平砂浦は年中無休、午前9時30分から午後5時まで営業しています。

問合せ/ふれあいショップ平砂浦(☎28-3111)、
中里ワークホーム(☎28-2422)



記念式の様子

安房地域の知的障害者援護を担う

社会福祉法人安房広域福祉会では昭和62年、安房地域で初めて知的障害者援護施設「中里の家」を開所しました。その後、障害者の自立と社会参加を目指した授産施設「中里ワークホーム」を平成7年に開所しました。

現在、中里の家には18歳以上の80人が入所し、生活の充実と社会参加を目指した支援サービスを受け、安心して生活できる施設を目指しています。また木工、作陶、縫製、農園作業なども行っています。中里ワークホームには18歳

以上の30人が入所、20人が通所により作業に従事しています。自活に向けての仕事を提供するとともに、地域で生活できるようなサポートしています。両施設では「一人ひとりを尊重し、生きる豊かさを追求する」方針のもと、障害のある人の社会参加へ向けての援護を行っています。



▲木工製品(バイン収納ラック)



▲中里ワークホーム



ふれあいショップ平砂浦開店1周年

中里ワークホームでは、生産した製品の販路拡大を検討する中で自分たちのお店を持ちたいという希望から、ふれあいショップ開店が決まりました。職員で何度も集まり、どのような店をめざすのか検討を重ねました。

その結果、福祉施設が経営していることを前面に出すのではなく、まずは地域の人に気軽に寄ってもらえる店づくりを目指すこととし、木工製品や生めんなどホームの生産品とともに、日常家庭で使う

花きや米、農産加工品などや焼きたてのパンやコーヒーなども取り扱うことにしました。

また、店頭には中里ワークホームで作ったいすやウッドデッキを並べ、気軽に休憩できるようにし、ワークホーム製造の生めんを使ったラーメンやソフトクリームなどの軽食を用意しています。店内には周辺の観光施設などのパンフレットを用意し、観光客を案内する観光拠点の一つとしても機能しています。



木工加工作業(ベンチ)



農産加工品の製造

中里ワークホームの事業展開

中里ワークホームでは「生活に必要な知識を学び、就労・社会的自立をめざす」ことを目標に、仕事を社会参加と自立をめざした学習の場あるいは職業としてとらえ、利用者

一人ひとりに合わせた日常生活をサポートしています。主な事業として、ベンチやテーブル、木製玩具などの製作を行う木工事業、そばやうどん、ラーメンなどを生産する製麺事業、米野菜など農作物の栽培と加工品の生産を行う農産加工事業の3つが授産事業の中心です。その収益は作業に従事した人たちに賃金として支払われ、障害者の勤労意欲の育成、また技術の習得を支援しています。

▲城まつりにも自家製ラーメンで出店



みんながんばっています「ふれあいショップ平砂浦」にぜひ、お越しください



ふれあいショップの運営は、施設利用者の中から現在12人が交代で勤務しています。施設内の作業と違い、お客様と直接ふれあえることで、みんないきいきと働いており、以前と比べ積極的になったように思えます。

1年、試行錯誤の中やってきた反省をもとに、より内容を充実させていきたいと思ひます。店の下の畑にも利用者の作業でポピーの苗を植えました。草取りなど根気の要る作業を得意としている人、植え付けを行う人が分業で作業しました。暮れから正月にかけて美しく咲いたポピー園で花摘みができると思ひます。

中里に関係するいろいろな人の努力の成果がふれあいショップ平砂浦へと結びつきました。年中無休でみなさんのお越しをお待ちしています。また、12月3日(土)には中里恒例のふれあい祭りを開催します。両施設で製作した作品の展示即売など多くの催しが予定されていますので、こちらにもぜひお越しください。

岡田義之 中里ワークホーム施設長

国民年金 みんなで支える 明るい老後



国民年金は、現役世代が高齢世代を支える「世代と世代の支え合い」です。「今はまだ、先のこと」と思っている、あなたもいつかは高齢者。11月は国民年金制度推進月間として、制度の趣旨やしくみを正しく理解するための広報活動を行っています。

問合せ／市民課保険年金係(☎22-3418)

20歳になったら 加入して

日本に住んでいる20歳から

60歳までのすべての人は、国民年金に加入しなければなりません。学生も例外ではありません。

保険料の納付を 忘れずに

保険料は金融機関、コンビニエンスストアなどの窓口やインターネットバンキングで納める方法や、口座振替による方法があります。口座振替は、毎月納付でも当月末振替による割引があり、大変有利です。

原則25年以上 必要です

老齢基礎年金を受け取るには、①国民年金保険料を納めた期間、②保険料の免除を受けた期間、③学生納付特例や若年者納付猶予を受けた期間、④第3号被保険者の届出

木更津社保の出張年金相談

木更津社会保険事務所が市役所に出張して、厚生年金の請求や年金一般の相談に応じます。

相談には必ず年金手帳をご持参ください。代理人は、委任状と代理人の身分を証明できるものが必要です。

日程／毎月第3木曜日
午前8時30分から正午まで受付
(来庁者多数の場合、定刻前で受付終了)
場所／館山市役所

保険料を納め忘れると、事故や病気で障害が残っても障害基礎年金が受けられないばかりか、将来の老齢基礎年金も減額されます。納められない場合は、免除申請や若年者納付猶予、学生の場合は学生納付特例が申請できます。

小児救急の電話相談窓口

小児科医や看護師がアドバイス

県では、9月から小児を持つ保護者の不安解消と適切な受診判断による救急医療の適正な利用を促進するため、千葉県医師会運営による「こども急病電話相談」を始めました。

急な病気の時は医師に受診した方が良いのか、様子を見ていて大丈夫なのか、小児科医や看護師が電話でアドバイスをします。

相談日時／土・日曜日、祝日、振替休日、12月29日～1月3日 時間はいずれも午後7

年末調整等説明会を開催

館山税務署では、給与を支払う法人と個人事業者(白色申告者)を対象に「平成17年分年末調整等説明会」を開催します。給与事務担当者の出席を呼びかけています。

日時／11月14日(月)①午前10時から正午、②午後1時30



分から午後3時30分
場所／コミュニティセンター
対象／概ね午前の部に館山、北条、那古、船形地区、午後の部に午前の部以外の地区とします。

問合せ／館山税務署源泉所得税担当(☎22-1067)

年末調整、確定申告には「社会保険料控除証明書」が必要

所得税法の一部が改正され、平成17年分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類を添付することが義務付けられました。

このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明す

今年度の年金額(基礎年金)	
老齢基礎年金(満額)	794,500円
障害基礎年金(一級障害)	993,100円
障害基礎年金(二級障害)	794,500円
遺族基礎年金(妻と子1人)	1,023,100円

60歳以降も 加入できます

国民年金には、60歳になるまで加入できます。しかし、それまでに納めていない期間があつて老齢年金が受けられない、あるいは受け取る年金額を増やしたい人は、60歳以降も任意加入できます。

任意加入の手続きは、市役所で行います。受け取る額を増やしたい人は65歳まで、年金受給権に満たない人は最高70歳まで(昭和40年4月1日以前に生まれた人)加入できます。

教育ローンコールセンターを開設

国民生活金融公庫では、9月から「教育ローンコールセンター」を開設し、専門の担当者による教育ローンに関する問合せに応じています。

国の教育ローンは、入学金や授業料など入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度で、公庫のほか最寄りの銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協で取

り扱っています。
営業時間／午前9時～午後6時(土・日、祝日を除く)
業務内容／国の教育ローン制度の内容や申込手続きなどに関する電話相談、パンフレットなどの資料請求。
問合せ／教育ローンコールセンター(☎0570-1008656、☎03-5321-8656)

「都市再生街区基本調査」に伴う現地調査

国土交通省が実施する「都市再生街区基本調査」の一環として、現地調査を行います。今回の調査では、原則民有地には立ち入りません。調査期間／12月～来年3月
対象地域／館山・北条・那

古・館野各地区の一部
調査内容／公共基準点、官民境界杭などの状況調査
問合せ／独立行政法人都市再生機構 千葉地域支都市再生企画室(☎043-296-7226)

茶室「雁月庵」で紅葉茶会



城山公園の茶室「雁月庵」では、11月27日(日)午前10時から午後3時まで紅葉茶会を開催します。
料金は、お菓子とお茶で一杯300円です。
問合せ／生涯学習課(☎22-3698)

女性の人権ホットライン



毎年11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

夫による妻への暴力やセクハラ、ストーカーなどの女性をめぐる各種人権問題について、全国一斉に人権擁護委員が「女性の人権ホットライン」を通じて相談に応じます。

日時／11月20日(日) 10:00～17:00
対応者／千葉県人権擁護委員連合会 女性人権擁護委員(弁護士を含む)
専用ダイヤル／☎043-247-9922
問合せ／千葉県人権擁護委員連合会事務局(☎043-247-3555)

社労士110番

千葉県社会保険労務士会では、無料電話相談会を開催します。賃金、解雇、年金、労災保険、雇用保険、社会保険などの質問や疑問に社会保険労務士が応えます。

日時／11月10日(木)、11日(金) 9:00～17:00
専用ダイヤル／☎043-222-4864
問合せ／千葉県社会保険労務士会(☎043-241-6002)

在宅の歯科検診を実施

市では体が不自由なために歯科医院を受診できない人を対象に、「在宅歯科検診」を行います。年齢は問いません。

検診内容/歯や歯ぐきの具合が悪い、入れ歯がゆるくなってしまう、入れ歯の歯が取れてしまったなどの理由で困っている人に、口の中の

検診や義歯の調整と応急処置を行います。

料金/無料

検診日/11月17日(木)午前、12月15日(木)午前

問合せ/申込/健康課(☎23-3113)

※申込後、検診前に保健師が訪問します。

第2回「海辺の語り部」

県立安房博物館と語り部サークル「さくら貝」では、昨年引き続き「海辺の語り部」を開催します。

日時/11月19日(土)午後1時30分から午後3時30分



▲語り部サークル「さくら貝」

場所/安房博物館会議室

内容/①「母から聞いた関東大震災」②「くらげ骨なし」③「電光山にまつわる話」④「大太法師(だいだらぼっち)のはなし」⑤「沖島の素潜り漁」⑥「房州の鯨漁」⑦「増間島」⑧「夫と海と手話」⑨「磯笛とアリラン」⑩「海は北側?」「安房節」

参加費/入館料のみ(一般200円、大・高100円、中学生以下無料)

対象/小学4年生以上

定員/80人

問合せ/安房博物館(☎22-8608)

健康耳より情報 17

男性への健康アンケート2
ストレス発散が健康への近道

前回に続き、男性アンケートの結果の分析をお知らせします。今回は男性の更年期症状の要因の一つとして考えられる、ストレスについて女性の結果と比較しながら紹介します。ストレスは身体の健康に影響を及ぼすため、その発散が重要です。ストレスについて、家族で話し合ってみましょう。

問合せ/健康課(☎23-3113)

★ストレスを感じますか

ストレスは高齢になるほど「ない」と答える人が多くなっています。これはストレスの原因が「仕事」との回答が突出していることによると思われ、特に男性では退職により60歳代から急激に感じる割合が減少します。

しかし、ストレスが「発散できない」と答える人も高齢になると増加しており、高齢者の心の問題が感じられます。また、女性の30歳代では95%もの人がストレスを感じており、男性に比べストレスを訴える割合が高くなっています。

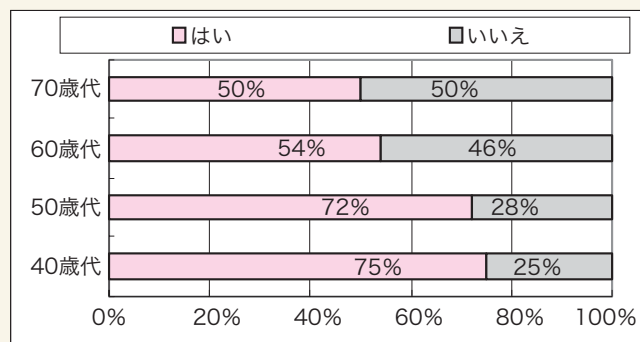
★体調不良の際の相談相手

男性が体調が悪い時に相談する人は「家族」「医師」で「友人」はいません。また、男性はよほど悪くならない限り、家族にも隠したり、病院を受診しない人もいます。

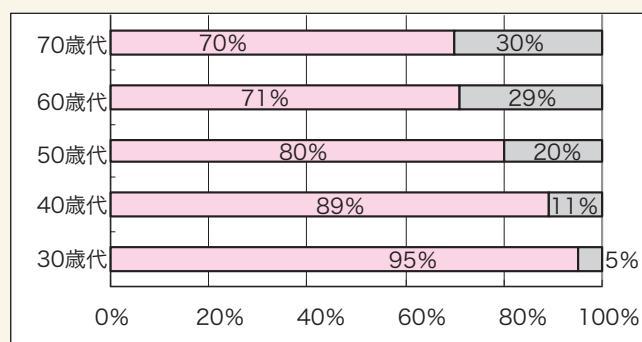
この点女性は、友人などに気軽に相談する人が多く、早期に対応できることも多いようです。男性の相談相手の選択肢が少ないことを家族(夫婦)が理解してあげる事が重要です。



ストレスを感じる年代別割合 (男性)



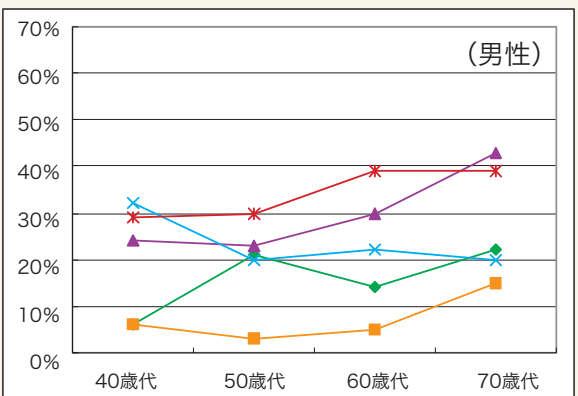
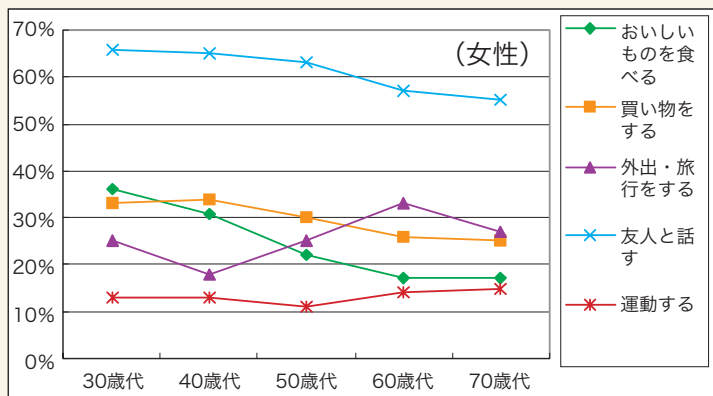
(女性)



★ストレスの発散方法の男女比較

ストレスの発散方法には、男女特有の違いが見られます。女性は友人と話をし、買い物をして、おいしいものを食べる、高齢になると食事と買い物は控えて、旅行に出かける人が増えています。

男性は運動と外出・旅行などの方法で発散する人が多く、友人と話すなどの方法は若い年齢に見られます。また、高齢になると夫婦などで一緒に行動となるせいか女性と同じ傾向に近づくようです。



図書館だより④ 館山市図書館(☎22-0701)

11月の休館日 3、7、14、21、23、25、28日

★11/20(日)は「図書館まつり」へ集合!

今年も今月20日、午前9時から午後5時まで、図書館まつりを開催します。本や図書館との出会いの場です。たくさんのご来館をお待ちしています。



- 本のリサイクル市
みなさんからお預かりした不用本を無料でお分けします。探していた本、思いがけない本、懐かしい本に出会えるチャンスです。
- 企画展示「みんなだいすき!ぐりとぐら」
おなじみの絵本「ぐりとぐら」シリーズの絵本や関連書籍等を展示します。また、4月から月替わりで児童室前に掲示している、折り紙で作るぐりとぐらの壁面飾りをすべてお見せします。
- おはなし会(14:00~ 集会室にて)
毎週行われているおはなし会ですが、この日はパワーアップ。盛りだくさんの内容でお届けします。本やおはなしの世界を楽しみましょう。

司書のお勧め本~今月の1冊~

「南スペイン、白い村の陽だまりから」
石井崇 著 東京書籍



さかなクン、フルート奏者の深津純子さんに続く3人目の館山ふるさと大使、画家・石井崇さんの著書です。南スペイン・フェレイローラ村での生活の中で見た、国際色豊かな隣人たちや小さな村の暮らしの様子が生き生きと綴られており、暖かい色彩の挿絵からも、村に住む人々や村そのものの持つ大らかさやぬくもり、人と人との距離の程よい近さが伝わってきます。国の違いや心豊かに生きることについて、しみじみと感じさせられる一冊になっています。

今月の新着図書

- ・誤読日記
斎藤美奈子 朝日新聞社
- ・アースダイバー
中沢新一 講談社
- ・浄土
町田康 講談社
- ・死神の精度
伊坂幸太郎 文藝春秋
- ・ハルばあちゃんの手
山中恒 福音館書

11月のおはなし会

幼児向け 4日(10:30から)
児童向け 5、12、20、26日(2:00から)(19日は無し)

市営住宅の入居者を募集

市営住宅の入居者を募集します。入居を希望する人は、申込用紙に必要事項を記入して、11月30日(水)までに手続きをしてください。

募集住宅/表のとおり
入居資格/市内に住所または勤務地があり、住宅に困

住宅名	戸数	場所	構造	間取り	家賃	敷金
笠名	1	館山海上技術学校付近	準耐火 2階建	3DK	12,100 ~26,700円	36,300 ~80,100円
萱野	3	国分地内	準耐火 2階建	2DK	7,500円 ~15,000円	22,500円 ~45,000円
真倉	2	城山付近	中層耐火 3階建	3DK	20,700円 ~47,400円	62,100円 ~142,200円

※家賃と敷金は、今年度の入居者の最高金額と最低金額です。実際の家賃は、入居者ごとの世帯の収入に基づいて決定します。次年度以降の家賃も、毎年申告の前年中の収入に基づいて入居者ごとに算定します。

ていることが明らかでない。ただし、収入基準による所得制限があります。真倉住宅のうち1戸は、身体障害者用住宅(車椅子使用可)のため、身体障害者手帳所持者を含む世帯のみの募集となります。
入居時期/平成18年1月上旬(予定)
問合せ/建設課管理係(☎22-3631)

生涯大学校で来年度の学生

生涯大学校では、来年度の学生を募集しています。
生涯大学校は県内に5学園6校舎があり、市内の人は南房学園に通学することができま

▼真倉市営住宅



気軽に作るパン作り教室

日時/12月1日、15日、1月12日、26日、2月2日、16日、3月2日(いずれも木曜日) 10:00~12:30
場所/北条地区公民館(菜の花ホール)
講師/加瀬祐子氏
定員/市民16人(申込多数の場合は抽選)
費用/材料費として1回1,000円程度
締切/11月15日(火)
問合せ・申込/北条地区公民館(☎24-1515)

「日本の文化を学ぶ」

日時/11月29日(火) 8:00~17:00
見学先/国立印刷局飛鳥山博物館ほか
定員/市民40人(申込多数の場合は抽選)
参加費/1,500円
締切/11月15日(火)
問合せ・申込/北条地区公民館(☎24-1515)

「茶道入門教室」日本の伝統文化を学ぶ

中央公民館では、茶の湯を体験し、基本的な作法や日本の文化を学ぶ「茶道入門教室」を開催します。
日時/12月7日、14日、21日、1月11日、18日、25日(いずれも水曜日)午前10時~正午

(実習の教材費などは別途自己負担)
入学案内の配布/市高齢者福祉課、南房学園事務局、県庁高齢者福祉課で配布しています。郵送を希望する人は、返信

中央公民館では、茶の湯を体験し、基本的な作法や日本の文化を学ぶ「茶道入門教室」を開催します。
日時/12月7日、14日、21日、1月11日、18日、25日(いずれも水曜日)午前10時~正午

千葉市中央区仁戸名町666-2 生涯大学校事務局(☎043-266-4705)、県庁高齢者福祉課(☎043-223-2328)
問合せ/〒260-0801

定員/20人(応募多数の場合は抽選)
参加費/1回につき200円(お菓子代)
締切/11月30日(水)
問合せ・申込/中央公民館(☎23-3111)

那古船形地区学習等教養施設の「愛称」

市では、県から旧県立高等技術専門学校を無償で借り受け、新たな生涯学習の拠点として、来年1月の開館を目指し準備を進めています。
この施設が、市民の皆さんに親しまれ、サークル活動や諸集会など有効に活用していただくために「愛称」を募集します。

応募資格/市民
応募方法/市役所、コミュニティセンター、各地区公民館に置いてある応募用紙に必

▼那古船形地区学習等教養施設(館山市船形)



介護に役立つ2つの講座

◎介護に役立つ「腰痛予防」
日時/11月19日(土)午後1時30分~午後4時(午後1時から受付)
場所/亀田医療技術専門学校 講師/新井和博氏(理学療法士)

講座内容/体のしくみや腰痛の予防法、対処法など。
受講料/2千500円
◎介護に役立つ「食作り」
日時/12月9日(金)午前9時~午後1時(午前8時30分から受付)
場所/鴨川市ふれあいセンター 講師/根本圭子氏(管理栄養士)

講座内容/講義、調理実習
受講料/3千円
申込方法/FAXかはがきに郵便番号、住所、氏名(ふりが

が、同一愛称名の応募は1点に限りま

救急災害ボランティア養成講座

講座内容/ボランティアの役割、災害時の疾病や外傷、傷病者の管理、応急処置(止血法・包帯法など)、心肺蘇生法などの講義と実技。
日時/来年1月21日、28日、2月4日、18日(いずれも土曜日の午前9時~午後4時)
場所/亀田総合病院 継続

学習センター
対象/65歳までの人。18歳以下は保護者の承諾が必要。
定員/25人
教材費/3千円
申込期間/12月1日(木)から申込開始、定員になり次第終了。
申込方法/往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号、職業(勤務先)、返信用あて先を明記し申込先へ送付。
問合せ・申込/〒296-8602 鴨川市東町929 亀田総合病院継続学習センター(☎04-7099-1165)

千葉県男女共同参画

タウンミーティング

日時/11月13日(日)第1回午前11時~正午、第2回午後3時から午後4時
場所/帝京平成大学(市原市潤井戸2289-23、☎0436-74-5511)JR蘇我駅から無料送迎バスで約

25分
内容/「思春期・青年前期の若者にとっての男女共同参画とは」
問合せ/松浦(☎080-5058-9247)、松崎(☎090-3544-9824)



海上技術学校で「海校祭」を開催

日時/11月6日(日)午前9時から午後3時
場所/館山海上技術学校、海上自衛隊前の練習船係留桟橋
内容/体験航海、各種模擬店、作品展、バザー、バンド演奏
問合せ/館山海上技術学校(☎22-1912)